

令和2年度第5回定例理事会議事録

日時：令和2年10月24日（土） 14：30～17：21

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

次の理事・監事はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

松村明子・中村貴信・堀義範・河村隆史・廣池裕美・門脇明仁・江村修二（自宅）

議長：増田崇

出席者：理事10名（定足数5名） 監事2名 書記1名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、松村明子、和田善行、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史、廣池裕美

【監事】門脇明仁、江村修二

【書記】四方絵里華

議事録署名人：増田崇、門脇明仁、江村修二

欠席理事：なし

欠席監事：なし

- 議事：
1. 会長行動報告
 2. 会員異動承認
 3. 各局・部・委員会報告
 4. 組織運営協議会（士会長会議報告）
 5. 総会報告
 6. その他

承認事項

1. 会長行動および業務執行理事行動
2. 会員異動

1. 会長行動報告（増田会長）

- 9／14 新人研修委員会
- 10／11 組織運営協議会
代議員総会
- ／13 調整会議
- ／24 理事会

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

2. 会員異動承認

承認 令和2年9月6日から令和2年10月21日までの会員異動が、理事全員に承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1) 広報局（増田会長、松村理事）

報告 HPリニューアルの費用について報告がなされた。当初予算は100万円であったが見積では330万となった。当初予算より大幅な増額となったため、今回は急務事項のみ修正する方針となる。検討の結果、①PHP7対応・サーバ手配、②TOPページ修正・管理画面、③お知らせをイベントページより作成、④イベントページよりキャンセルできるように修正、⑤登録DBのキャンセル連動、⑥全体整合性調整、⑦本番公開時データ移行作業、⑧テスト、⑨ディレクション、⑩全体調整で再度見積もりを依頼する。QAのページ作成など事務員で作成可能な範囲は実施してもらおう。また、門脇監事より、予算増額についての会員への説明・見積もりの妥当性の検討をする必要があると助言がなされた。

補足説明 マイナーチェンジの経緯として増田会長より補足説明がなされた。HP作成から5年でフルリニューアルが必要であるが、今回は決済システムのバージョンアップとマイナーチェンジのみとした。今回の大幅な増額は、前回よりもSEの単価が上昇したことが一因としてある。日理協にSE単価や見積もりの妥当性について問い合わせしてみる。

報告 ホームページへの問い合わせに関する説明が松村理事よりなされ、問い合わせのみ赤松部長から事務員へ引き継ぐこととなった。

2) 学術局（田平理事）

報告 新入会員へのお知らせメールの広報ができていない状況である。新プロを開催することとなったため、案内文とともにお知らせメールについて同封する。対象は新入会員・異動会員。会員には定期総会の案内文に同封する予定。

報告 WEB研修会の資料取り扱いについて報告がなされた。配布資料はパスワード設定や複写禁止のスタンプなどを入れて編集不可にする。資料は事務員にPDF化して送付し、複写禁止のスタンプ・印刷可能・編集不可などの加工をして

返送する。編集はドキュワークスで対応可能と考えられるが、必要であればクラウドソフトの購入を検討する。今後、資料編集についてのマニュアルを作成する予定。配布方法は現在検討中であるが、グーグルドライブなどの共有フォルダなどが案として挙がっている。

3) 臨床実習指導者講習委員会（北村理事）

報告 今年度の日程は2021年2月13～14日・3月21～22日・27～28日の3回開催で、各60名の定員である。養成校5校で振り分ける。以前は近畿圏内での募集・参加が可能であったが、意見交換の上、感染防止対策の観点より今回は基本的に県内在勤者のみとする。個別で問い合わせがあれば、県内在勤で県外在住者も参加可能との返答をする。開催方法については日理協のガイドラインに則って実施するが、具体的な対策・対応などは今後検討する。案内文に「各職場の基準に従って参加を検討」、「公共交通機関の利用は避ける」などの文言は必要であると思われる。門協監事より、開催中止基準も検討するように助言がなされた。

4. 組織運営協議会（士会長会議報告）（増田会長）

報告 10月11日10時より開催され、ZOOMでの参加となった。

- ・2021年度の重点事業について説明がなされた。地域リハビリテーション体制の構築については市町村単位で活動。県南部はPT在勤のない市町村が多いため、ブロック毎にフォローしていく。また、地域包括ケアシステム3団体運営協議会の立ち上げを検討。県内では、現在協議会は作成していないが3団体連携をとりながら実施している。当会は窓口業務を行っている。
- ・次期システム構築の進捗について説明がなされた。会員管理システム移行作業に伴い、2022年1月～3月はポイント付与ができない。上記期間内はポイント付与のある講習会は開催しないように依頼があった。
- ・臨床実習指導者講習会について、今年度は開催する方向性となった。感染防止対策を十分に行い、対面方式での開催となる。

5. 総会報告（増田会長）

報告 増田会長より以下の報告がなされた。

- ・新会館建設の終了報告
- ・旧会館の売却について
- ・コロナ対策について
- ・来年度からの会費減額（会館建設の積立金分が終了したため）
- ・分科学会の法人化について

6. その他

- 1) 近畿ブロック会議の議案（和田理事）
報告 異動前の士会で未納退会した件について報告がなされた。未納分支払いについては、異動後の士会で納金してもらうこととなる。
- 2) 自立支援型地域ケア会議（奈良市伏見地区、奈良市東部地域）（増田会長）
報告 中村理事が対応済み。
- 3) 奈良県医療安全推進センター職種別再発防止策検討委員会（増田会長）
報告 増田会長・和田理事が参加予定である。
- 4) 障害福祉サービスの有識者の推薦（増田会長）
報告 社会福祉部で対応する。
- 5) 天理市・山添村介護認定審査会委員の推薦（中村理事）
報告 前委員が継続して行く。各市町村担当などの一覧を作成する。
- 6) 田野瀬大道氏 明日の日本を語る会2020の参加（増田会長）
報告 11月8日に開催。1名分のみ購入（振り込み）するが、今回の参加は見送る。
- 7) なら介護の日の負担金請求書について（松村理事）
報告 請求書は3口6万円分の請求になっていたが、1口2万円に訂正済み。
- 8) 介護予防と保健事業の一体的な実施について（西田理事・中村理事）
報告 フレイル予防人材育成プログラムとして、eラーニングでの受講が可能。介護予防推進リーダー・地域ケア会議推進リーダーが対象となる。対象者は参加してもらうように促す。今年度は無料である。
- 9) 事務局（和田理事）
報告 ZOOMの活用はできており、大きなトラブルもない。使用時は和田理事までダイレクトメッセージを送る。また、事務員の新規雇用を検討中である。
- 10) 会費について（門脇監事・増田会長）
報告 門脇監事より会費の減額について質疑あり。会費の減額は行わず、事業における参加費の無償化で対応するとの返答が増田会長よりなされた。

以上